



2024年11月8日

各 位

会社名 株式会社 七十七銀行
代表者名 取締役頭取 小林 英文
(コード番号 8341 東証プライム・札証)
問合せ先 執行役員総合企画部長 田邊 茂
(TEL 022-267-1111)

剰余金の配当（増配）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2024年11月8日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月10日公表)	前期実績
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	77円50銭	70円00銭	55円00銭
配当金総額	5,799百万円	—	4,108百万円
効力発生日	2024年12月9日	—	2023年12月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	合計
前回予想	70円00銭	70円00銭	140円00銭
今回修正予想		77円50銭	155円00銭
当期実績	77円50銭		
前期実績 (2024年3月期)	55円00銭	67円50銭	122円50銭

3. 理由

当行は、銀行業としての公共的性格と経営の健全性維持等を考慮し、財務基盤の強化を前提として、累進的配当により、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を2025年度までに35%以上に引き上げるとともに、機動的な自己株式の取得により、株主利益と資本収益性の向上を目指していくこととしております。

上記の基本方針のもと、業績等を総合的に勘案した結果、中間配当につきましては、直近の配当予想から1株当たり7円50銭の増配とし、77円50銭とすることといたしました。また、期末の配当予想につきましても、1株当たり70円から77円50銭に修正することといたしました。これによりまして、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、1株当たり155円となる予定です。

引き続き、株主還元方針に基づく適切な株主還元に努めてまいります。

以上